



KIN-BALL® sport

NEWSLETTER

「共遊」「主体」「創造」を構築するキンボールスポーツ

新年度を迎えるにあたって

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟 理事長 高見 彰



2020年東京オリンピック、2019年ラグビーのワールドカップ、2021年ワールドマスターズゲームズ関西と、日本国内において国際的なスポーツイベントの開催が目白押しです。キンボールスポーツ界も今年はワールドカップ

スペイン大会が開催されますが、諸般の事情で取り止めざるをえなかった2011年ワールドカップ宝塚大会から4年。国内の普及もさらにすすみ、ワールドカップ誘致をという関係者の声も大きくなってきました。次期ワールドカップをぜひ日本で開催し、愛好者だけでなく多くの方々に世界トップレベルのキンボールスポーツを身近で観ていただきたいと思います。今後、誘致までにいくつかの手続きを経ることになりますが、良い知らせをお届けできるように進めていきます。また、昨年アジアキンボールスポーツ連盟が設立されたのを契機に2016年のアジアカップの大会開催準備も進めています。日本、韓国、中国、シンガポールとまだ限られた国々ですが、キンボール

スポーツを通じた国際交流の輪を大きくしていきたいと願っております。

さて、日本連盟設立から20年を迎えるにあたり、さらなる発展を遂げるため組織強化をはかってきたところですが、この度4月1日より馳浩衆議院議員を名誉会長にお迎えすることになりました。馳名誉会長は石川県連盟会長としてキンボールスポーツに関わってきていただいたこともあり、キンボールスポーツの普及には大きな理解を示しておられます。今後、小野清子名誉顧問とともにキンボールスポーツの発展のために大所高所からご指導いただきます。

最後に、キンボールスポーツを継続的に楽しむためには、指導者や会場、用具、仲間、行政のバックアップなどトータルに環境を整えていかなければなりません。そのための経費の一部をみなさんの会費で支えていただいています。会費で日本のキンボールスポーツの普及が進められていることをご理解いただき、スムーズな会費納入や新規の会員拡大にお力添えいただくことを願っています。日本連盟も中長期目標のもと、みなさんにキンボーラーとしての誇りを持っていただけるよう一歩ずつ普及を進めていく所存です。

第8回キンボールスポーツワールドカップ2015

第8回キンボールスポーツワールドカップが下記の日程で開催されます。

開催地：スペイン・マドリド州・トレホン・デ・アルドス

開催期間：2015年8月18日（火）～22日（土）

参加国：約10カ国の予定

2年に1度開催されるキンボールスポーツワールドカップ。今年ではスペインで開催されます。開催地はマドリド州にあり、マドリド・バラハス空港から15kmと交通の便もよい場所です。8月18日から20日に予選、21日に準決勝、22日に決勝戦が行われます。年々参加国が増えており、打倒カナダをスローガンにしているものの後ろから追ってくるフランスやベルギーなどの国々もあなだれません。

今大会より新ルールが適用され、得点制のピリオド先取制になります。各ピリオドの勝者は13点先取したチームですが、11点に到達したチームが出た時点で最も低い点数のチームが退場し、残り2チームで戦います。3ピリオド先取したチームがその試合の勝者。前回までピリオドは時間制でした。点数制にかわったことで、作戦や戦略などを変えていかなければなりません。現在、コーチ陣と代表候補選手たちがほぼ月1回のペースで合宿を行い、技術や戦略はもちろんチームメイトとの絆を深めています。4月にはこの中から男女各12名の代表選手が選出され、本番に挑みます。



第7回大会(2013年)の試合風景

また、ワールドカップと同時期に同じ場所で第1回ワールドクラブチャンピオンシップ大会が開催されます。男女混合チームで18歳以上であればだれでも参加できます。レベル別に2つの部門があり、申し合わせ事項もあります。世界のプレーヤーと競うことのできるめったにないチャンスです。また、試合時間が異なるためワールドカップを観戦することもできます。詳細は当連盟ホームページにある大会案内をご参照ください。ただし、募集チーム数が決まっていますので先着順になりますのでご注意ください。